

朝日放送テレビ 塚本麻里衣アナウンサーが ANN アナウンサー賞で「大賞」を受賞

朝日放送テレビの塚本麻里衣アナウンサーが、「ドキュメンタリー作品 笑顔の村」のナレーションで、第19回 ANN アナウンサー賞の「大賞」を受賞しました。また、北條瑛祐アナウンサーがスポーツ実況部門で「優秀賞」を受賞しました。

「ANN アナウンサー賞」は、ANN 系列加盟 26 社のアナウンサーが年間を通じて携わったアナウンス業務のうち取材・構成・アナウンスメント技術において多大な努力が認められ、特に 1 年間の成長・技術的向上が顕著であったものに対して贈られる賞です。

塚本麻里衣アナは、「笑顔の村」で「ナレーション部門」優秀賞を受賞し、その後の審査で、最も優れた作品に贈られる「大賞」を獲得しました。また、北條瑛祐アナは、「スポーツ実況部門」において「2020 年甲子園高校野球交流試合・鹿児島城西 VS 加藤学園」の実況が「優秀賞」を受賞しました。



【塚本麻里衣アナウンサーのコメント】

「笑顔の村」は初めて見たときから大好きな作品で、携われるのを嬉しく思った一方、その映像には、たとえナレーションが無くとも村の魅力が十分に伝わるパワーがあり、とてもプレッシャーに感じたことを覚えています。この度、大賞を頂けたことで「これで良かったんだよ」と言ってもらえたような気がして安堵しました。ただ、自分の実力以上のものを映像や音楽に引き出してもらった結果の大賞だとも感じているので、受賞の喜びを燃料に、これからも大好きなナレーションという仕事に心を燃やし、精進していきたいと思えます。

【北條瑛祐アナウンサーのコメント】

高校野球では常に「選手たちのプレーや表情、勢いをそのまま伝える」ことを意識しています。選手や家族が後で映像を見返した時に、ありのまま楽しく当時を思い出せる様な中継ができると最高です。今回その高校野球中継で優秀賞を頂き、大変光栄です。今年は春夏の甲子園が中止となり、交流試合という特別な一戦になりました。その中で憧れの地・甲子園で最高のプレーを見せてくれた選手へは感謝でいっぱいです。そしてアナウンサーとして実況をすることができたことを誇りに思えます。今後も最高のプレーをお届けする手伝いができるように精進していきます。